

# Mランドささ山校 ニュース Vol. 17

平成20年8月1日発行 篠山自動車教習所 兵庫県篠山市池上569 TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940  
 発行責任者 井階正義 HP <http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

## 企業安全運転研修実施

■関西電力三田営業所の検針従事の方を対象に安全運転研修(二輪車)の依頼を受けて実施しました。

昨年五月について二度目というところで、今回は、ビデオによる事故事例を紹介したあと、運転適性検査で個々の運転特性を理解していただきました。

続いて実技に移り、ブレーキを課題にして、いかに安全に停止、減速できるか、また安全速度について実地指導し、考えていただきました。どの方も日常業務中に実際にヒヤリ、ハットを経験されているだけにせっかくの機会と真剣に受講されました。企業、学校、自治会等、実施の計画がございましたら遠慮なくご相談ください。



どなたも真剣に取り組まれました

## 富士登山研修



すがすがしさ、満ち足りた瞬間!ご来光

■七月八日〜九日、富士登山研修を行いました。目的は、

- ① No.1の山を目指し最後までやりぬくこと
  - ② 一人ひとりがチームのために何をするか
  - ③ 自主自立の精神と感謝の気持ちを確認する
- 具体的には、
- ・協力し合って全員が頂上に立つこと
  - ・七合目共同トイレの掃除をする
  - ・一人が三人に宛ててはがきを書いて出すこと
- 一瞬でしたが美しいご来光も拝め、達成感の大きい素晴らしい研修となりました。



ハガキには感謝の気持ちがいっぱい!



8合目山小屋で参加者全員で記念撮影



心臓の音が耳に聞こえるようで…(本人談)



下りを甘く見てはいけません



各自2ℓの水を持ち上り7合目トイレの掃除



日本一の頂上にMランドの旗が…

デカシヨ

デカシヨ

半年暮らす

ヨイヨイ

あこの半年

寝て暮らす

ヨイヨイヨイ

デッカシヨ

の唄で有名な

丹波篠山夏の風物詩

デカシヨ祭

参加者募集!

Mランドで連を組みます  
 デカシヨ祭の踊りに  
 参加しませんか

八月十五日(金)  
 十六日(土)

祭は二日間ありますが、  
 Mランドの連は十五日に  
 参加します。

■卒業生・在籍生で  
 参加ご希望の方は

ご連絡ください。

※踊りの練習は

当日十五日夕方六時より  
 予定しています。

## 感性カード

■Mランドは未来型のドライビングスクールを目指しています。

インストラクターやスタッフが向上するためにゲスト（教習生）の素晴らしい感性でご意見をお書きいただき教えていただくのです。その感性によって私たちの感性が高められていきます。

◆私がそうであったように様々な事を抱いて多くの方がこれからもこの篠山自動車教習所に来ると思います。車の運転に限らずいろいろな事を感じ学べる場所です。在り続けてください。

（Yさん男性）

◆この様な場所で常連客並の接待には感動の至りです。現在に至るまで（七十五歳）本日の講習は類なき想いで痛感致しました。重々御礼申し上げます。今後とも宜しくご指導を続けてください。

（Hさん男性）

◆サンキュレーターというものがすごいイイナと思いました。直接言葉で言えなくても書いて渡せば相手にも伝わるし、自分自身もうれしかった。そしていろいろな所で「挨拶」が気持ちよく言い合える場所です。とても良い所だなーと思います。長い間本当にお世話になりました。担当してくださった方も違う所で出会って親切にしてください。私もバスの運転手の方も本当にありがとうございます。ここに卒業したこと

は一生忘れないです。

（Yさん女性）

◆三十八歳でアメリカ免許からの切り替えです。ペーパードライバー三時間コースを取りました。日本で教習所に通った経験のない私に親切に教えてくださいます。明石での試験がんばってきます。

（Aさん女性）



76歳で免許に挑戦！本免学科試験一発合格を喜びの報告 森本様（右2人目）

## 運転と挨拶



玄関エントランスに掲げた啓発文

■「運転」と「挨拶」という何の関係もないように思われることに深い共通点があり、Mランドでは全社をあげて取り組んでいます。

挨拶の「挨」という漢字には「心を開く」という意味があります。そして「拶」という漢字には「物事に迫る」という意味があります。つまり「挨拶」には本来「素直な気持ちで積極的にする」という意味があるのです。運転で一番必要なのは、自発性です。車は運転する人の思ったとおりに動き、そこには「自分がする」というしっかりした意識が求められます。意思決定は自ら行ない責任は自分にあるという考え方です。環境や他人

のせいにしたり、運が悪いなどの言い訳ができない厳しいものです。それは人が皆備えている自立心です。だから車の運転は楽しいのです。この心構えをもつこと、つまり運転免許取得への挑戦が自己変革の機会になるというゆえんです。

自分をコントロールするということも大切ですが、他人が見ている、見ていないにかかわらず守るべきは守る。見つからなければいい。といった自己中心的な考え方には自分も周囲も身を危うくします。

そして何よりもコミュニケーション能力です。運転においては歩行者も含め様々な交通に対し、意思の疎通を図ろうとすることは、事故を起こさないだけでなく危険に近づかない構えができるようになります。

つまり周囲をよく観察し、他を認めるということが防衛運転につながるのです。それはまさに挨拶そのものです。挨拶に取り組むことは安全なドライバーの素養を身につけるだけでなく、その人の生き方も変わってくることになるのです。

## Mランドウォッチング

■教習所内にある本格エスプレッソと焼きたてパンが楽しめるカフェ「ミロ」。明るく笑顔と元気な挨拶で迎えます。

暑い夏にミロスタッフそれぞれがおススメのドリンクを紹介し、ランチ新メニュー「和風オムライス」が好評です。ぜひお試しください。



夏にぴったり！さっぱりオムライス

## スタッフ募集！

◆キッチンスタッフ

（正社員・パート）

◆ホールスタッフ

（アルバイト可）

女性パワー全開！

委細お問い合わせください。

## 編集後記

■時間が長い短い、速い遅いと感じるその感覚にはおもしろいものがあります。

某時計メーカーの待ち時間の意識調査という資料がありました。病院で待たされる場合は、三十分で半数強の人がイライラ、役所では十分で半数、十五分になると八割近くの人がイライラしているようです。レストランではオーダーして料理が出てくるまでに十分で半数近くの人がイライラ。買い物でのレジ待ちには二分、何でも早く、速くの時代です。スピードはサービス。相手への想いでもあります。遅かったり、待たされるとどうしてもイライラを感じてしまいます。「早く来い来いお正月〜」という歌ではありませんが、待つ時間が有意義でより良くなるものなら待つ楽しみというのもありでしょうが…。

迫るニュース原稿の締切までの残された時間はまるで秒読みのようなでした。（文）